

事業所名

放課後等デイサービス ぼちぼち

支援プログラム

作成日

2024年

4月

1日

法人（事業所）理念	障がい児療育を通して地域の方々の居場所を創り、交流・学びの場所として地域福祉拠点となることを目指します。							
支援方針	私たちの目指すもの：子どもを真ん中に、地域・保護者の皆さんと連携し、育ちあう関係を築いていきます。様々な経験を通じて「自分の好き」を見つけます。子どもたち一人ひとりが主人公になれる居場所をつくります。							
営業時間	9時	0分	から	18時	0分	まで	送迎実施の有無	あり
支 援 内 容								
本人支援	健康・生活	・様々な活動を通し健康の維持や生活リズムの改善を図り、調理体験や農作業体験を通じて食育を行います。 ・バスや電車の乗車体験、買い物学習などを通して生活に必要なスキルの学習を支援します。						
	運動・感覚	・野球やバドミントンなどのスポーツを通し基礎的な運動技能を身に付けることを支援します。 ・公園でのアスレチックや体育館でのドッジボールなどの運動を通して、身体能力の向上させ、バランス感覚や身体のコントロール感覚を養います。						
	認知・行動	・1日の時間帯別活動を示すスケジュール表を作成し、時間の認知形成を行います。 ・2～3名の小グループ活動による適切な行動形成を学んでいきます。 ・スライムなどの物質変化と感覚の認知、ブロック遊びなどによる空間把握の認知形成を行っていきます。						
	言語コミュニケーション	・小グループ活動時に話し合いによって活動を定めることで、言語コミュニケーションや意思表示の訓練を行います。 ・自分が読みたい本の購入活動で意欲的に読書に取り組み、読む力を養います。						
	人間関係社会性	・就労継続支援B型事業所「夢ねっこ」や「鳥栖エコセンター」などの就労体験により社会への適応を支援します。 ・庭や近隣の公園での集団遊びを通して、ルールや役割を理解し社会性の発達を支援します。						
家族支援	定期的（2月、7月）に保護者会や交流会を実施して保護者の悩み相談や、情報交換の場を設ける。定期的に保護者モニタリングを行い、より充実した支援計画を立てる。				移行支援		ライフステージの変化に合わせた生活スキル、社会的マナーやルールを学習する。（買い物体験、調理体験、工場見学、就労体験など）	
地域支援・地域連携	子ども食堂の利用。 地域のイベントやお祭りなどに参加し交流の場を設ける。				職員の質の向上		勉強会や研修を定期的に行う。 各種資格取得講習の受講。	
主な行事等	季節ごとの活動・行事（節分、七夕、海水浴、クリスマス会など） ぼちぼちまつり（地域住民も参加）							